

みんなの
「声」
vol.23



町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。
表紙(1ページ)に登場いただいた岡田さん家族にお話を聞きました。

右から
ゆきのり 章典さん
ゆうり 友凜ちゃん (5歳)
ともみ 友美さん
りゅうじん 琉信くん (1歳)

山田の風土が大好きです

「町の良いところは海があつて山もあつて、自然豊かなところですね。」

「町に望むことは」

子どもたちが楽しく遊べる、遊具のある公園が身近に欲しいです。

「子どもに望むことは」

健康で伸び伸びと育ってほしいです。そして誰とでもコミュニケーションを取れる人になってほしいです。

傍聴席からひとつと

No. 65

菊地 みち子さん

座談会開催して町民の声を聴いて

山田町婦人団体協議会では12月定例会2日目の議会傍聴を恒例行事としています。町内7地区14名で傍聴しております。私は平成23年に田の浜地区婦人会会長就任以来、欠かさことなくこの行事に参加しております。

今回は友人に誘われ、初日の議会を傍聴しました。9月の町議会議員選挙後初めて開催される議会ということもあり、期待をもって参加しました。町長の町政報告を聞くのは初めての経験で新鮮さを感じました。また、一般質問でもそれぞれの議員が特色を出して、これからの山田町のことを考えて発言していることが伝わってきました。

私はこれからの山田町を住みやすく、そして暮らしやすくしていくために三つのことを実現してほしいと考えています。

一つ目は「子育て世代の働く場所の確保」です。山田が好きなのに、生活のために山田を離れていく若者たちを多く見てきました。難題かもしれませんが、明日の山田町のためにも打開策を探って

ほしいと思います。

二つ目は「公共交通機関の充実」です。私も年齢を重ね、免許返納を考えると近づくてきました。公共交通機関のお世話になることも同世代の皆さんとは身近な話題となっております。山田町もいろいろな施策を行っています。山田町もいろいろな施策を行っています。山田町もいろいろな施策を行っています。

三つ目は「町内の医療機関の現状維持」をお願いします。入院できる県立山田病院も必要です。既存の町内の病院もとても重要です。増えたらいいことが何よりですが、まずは減らないことが大事です。町の施策に掲げて取り組んでほしいと思います。

最後に議員の皆様にお願いです。このような町民の声を聴いていただく機会を設けてください。よりよい山田を願う気持ちです。すべての町民の思いです。町内各地で座談会形式の集会を開いていただきたいと思っています。町民全員でこれからの時代に即した町づくりをしていけたらと思っています。



▼今回新たに議会広報編集特別委員長となりました横田龍寿です。今期の委員は私と広報編集特別委員会副委員長経験者2名と3名の新人議員です。副委員長経験者2名は言わずもがな、他の3名も新人とはいえ、長年役所や教育の場で文章に慣れ親しみ、経験と実績を兼ね備えている3名です。▼委員の中で私が一番の若輩者で最も経験値が低いですが、私が平日頃心掛けている「無能の能」で委員全員の力を存分に借りて共に頑張ってください。▼誌面を通して、我々山田町議会と町民の皆様との距離がより一層近づくと、そして町民の皆様が町政に関わっていることをより一層実感できるように、委員一同努めてまいります。

発行責任者

議長 長 昆 暉 雄

副委員長 横 田 龍 寿

委員 長 昆 暉 雄

委員 長 昆 暉 雄

委員 長 昆 暉 雄

委員 長 昆 暉 雄

委員 長 昆 暉 雄